

カメラ玄関子機

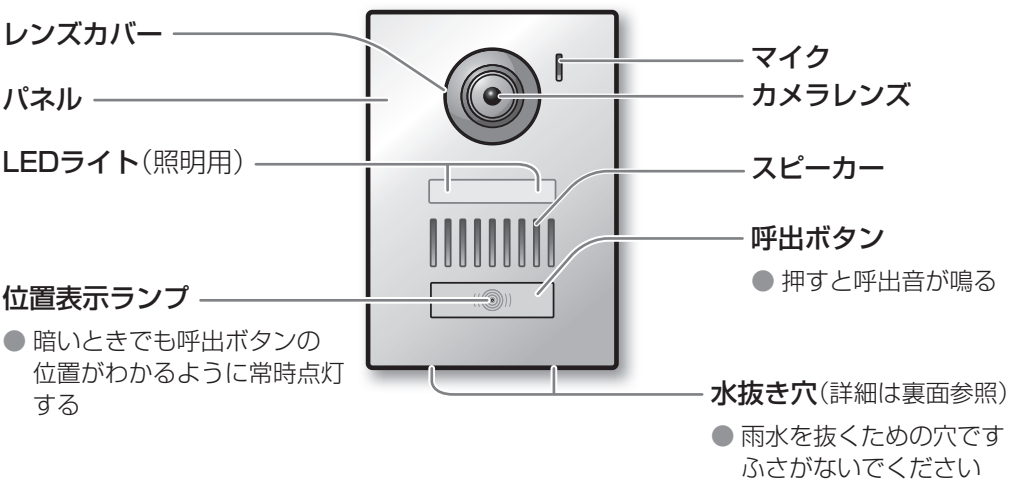
露出/埋込両用型

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、販売店からお受け取りください。

施工をされる方へ

■本書および接続するテレビドアホンの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に設置してください。特に「安全上のご注意」は、設置前に必ずお読みください。正しく設置されなかった場合などの製品の故障および事故について当社は、その責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

■施工終了後は、必ず本書をお客様にお渡しください。



- お知らせ

●本機周辺の温度差によって、レンズカバーが結露し、映像が見にくくなる場合があります。
(常温に戻ると回復します)
- ＜本機の画質について＞

●太陽光などの強い光が入ると、光の反射模様や白い輪が映ることがあります。

●カメラレンズの特性により、映像がゆがんで見えることがあります。

●夜間など本機の周囲が暗いときの映像について
 - ・外灯などで明るいところや白い壁は緑っぽく映ることがあります。
 - ・LEDライト点灯時でも、撮影範囲の両端付近(本機の真横など)はライトが届かず、本機との距離が近くても顔の識別がしにくくなります。
(補助灯などの設置をお勧めします)

仕様

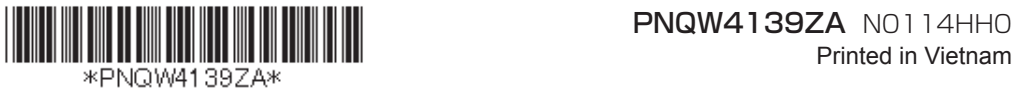
電源	ドアホン親機より供給	
外形寸法 (高さ×幅×奥行)	露出時：約170 mm × 119 mm × 25.4 mm 突起部除く 埋込時：約170 mm × 119 mm × 22.1 mm (埋込部 5.6 mm) 突起部除く	
質量	露出時：約370 g、埋込時：約330 g	
使用環境条件	周囲温度	-10℃～+50℃
	湿度	90％以下
最大画角	水平 約170°、垂直 約115°	
取付方法	露出時：JIS 1 個用スイッチボックス適合 埋込時：JIS 3 個用スイッチボックス適合	
外観材質	金属部：アルミ合金 樹脂部：難燃樹脂	
最低被写体照度	1ルクス(カメラから約50 cm以内)	
照明方法	LEDライト(照明用ランプ)	
防塵・防水性	IP54* (IEC60529/JIS C00920 防塵・防まつ形)	

※防塵性規格等級5：機器の所定動作および安全性を阻害する塵埃は入らないレベル
防水性規格等級4：あらゆる方向からの飛まつによる水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

- 保証とアフターサービスについて
- 接続した親機の取扱説明書に記載していますので、そちらをご覧ください。
- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号
© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2014



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

禁止

してはいけない内容です。

注意

実行しなければならぬ内容です。

警告

■分解・修理・改造しない

●修理は販売店へご相談ください。

●指定以外の端子に電源(AC100 V)を接続しない

●ショートして火災・感電の原因になります。

■耐雨構造ですが、ホースなどで直接水をかけない

●ショートして感電の原因になります。

■雷のときは配線工事をしない

●火災・感電の原因になります。

■チャイム線など既設の配線を利用する場合は、AC100 Vが通電されていないことを確認する

●そのまま使用すると、感電の原因になります。

●販売店へご相談ください。

注意

■土中埋設配線する場合は、土中での接続はしない

●絶縁劣化により、感電の原因になることがあります。

■土中埋設配線する場合は、保護管を使用する

●使用しないと、感電の原因になることがあります。

取り付けの前に

■付属品・添付品の確認

付 属 品	<div><div>□木ねじ(2個) (3.8 mm × 20 mm)</div><div></div></div>	}	露出設置時に使用
	<div><div>□小ねじ(4個) (4 mm × 12 mm)</div><div></div></div>		
	<div><div>□小ねじ(4個) (4 mm × 25 mm)</div><div></div></div>	}	露出設置時に使用(2個) 埋込設置時に使用(4個)
添 付 品	<div><div>☑施工説明書(本書)..... 1部</div><div>□保証書..... 1式</div></div>		

■設置場所について

●底面の水抜き穴をふさいだり、北向きに設置すると結露しやすくなります。
(ドアホン周囲の温度差によってドアホンのレンズカバーが結露し、映像が見えにくくなる場合がありますが故障ではありません)

●振動、衝撃のあるところや硫化水素の発生するところには設置しないでください。
(故障などの原因になります)

●下図のような逆光になる場所への設置は避けてください。
(来訪者の顔が暗く映り、識別しにくくなります)

配線材の線種と配線距離

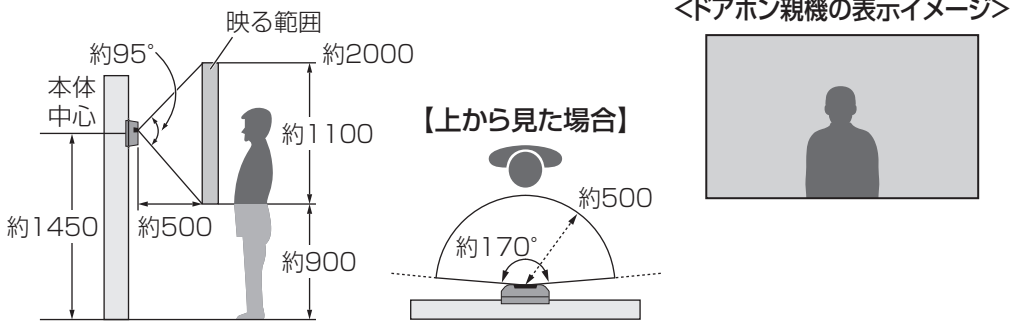
配線区間	線 種	配線距離
本機 〜ドアホン親機	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線(mm)：φ0.65～φ0.9	100 m以内

取り付け位置(高さ)とカメラに映る範囲(VL-SWD501KSに接続時の例)

来客から呼び出されたとき(着信時)に撮影する範囲は、ドアホン親機の「ワイド/ズーム設定」でワイド/ズーム/全体表示のいずれかに設定できます。
(お買い上げ時の設定は「ワイド」)

- 下記は、標準位置(本体中心までの高さが約1450 mm)に設置する場合で、カメラから約500 mm離れた場合の数値です。(単位：mm)

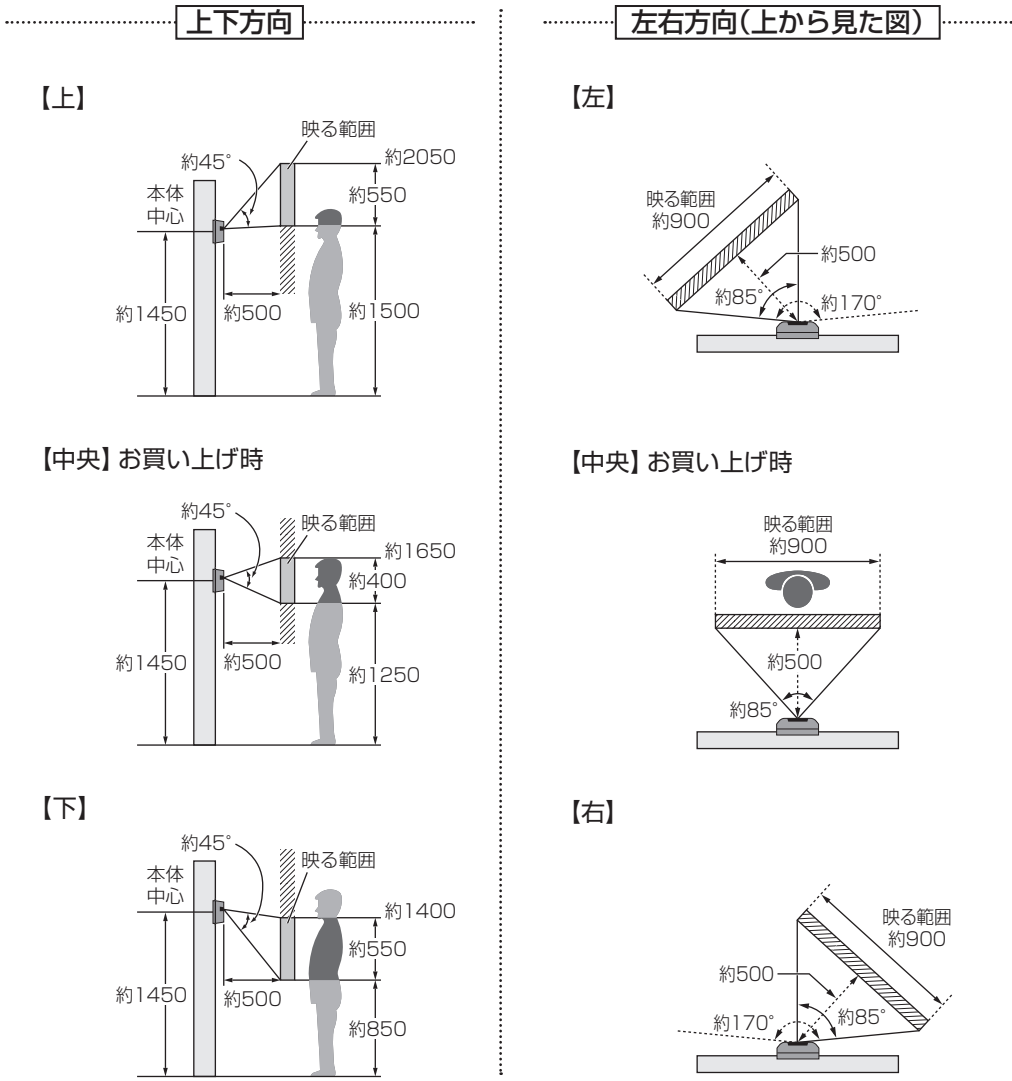
ワイドのとき



ズームのとき

- ワイドで映る範囲の一部を縦横約2倍に拡大表示します。
- デジタルズームのため、ワイドや全体表示に比べて画質が粗くなります。

- ズーム時に映る範囲は、ドアホン親機の「ズーム位置設定」で任意の位置から選べます。下記を参考にドアホン親機で設定してください。



全体表示のとき

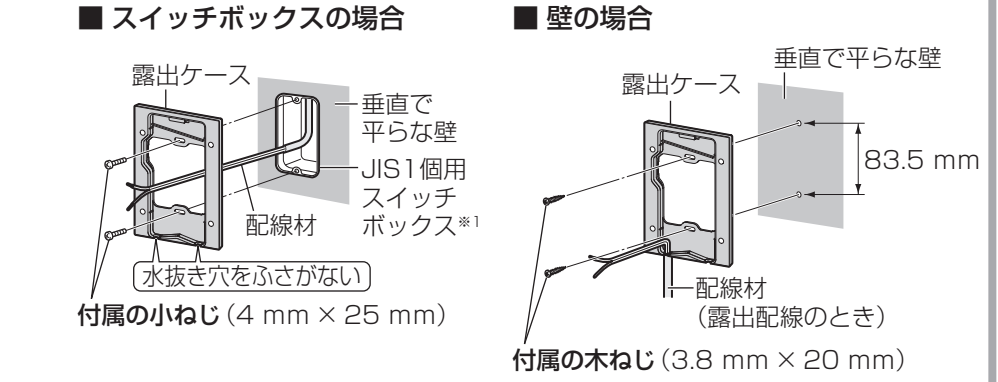
ワイドに比べて上下が少し広く映ります。



取り付けかた

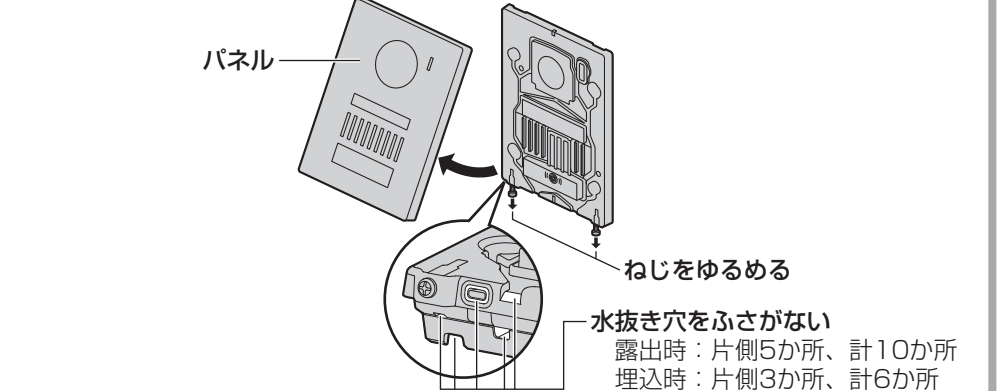
露出設置する場合	埋込設置する場合 (手順2から始めてください)
----------	----------------------------

1 露出ケースを壁面に確実に取り付ける(露出設置の場合のみ)

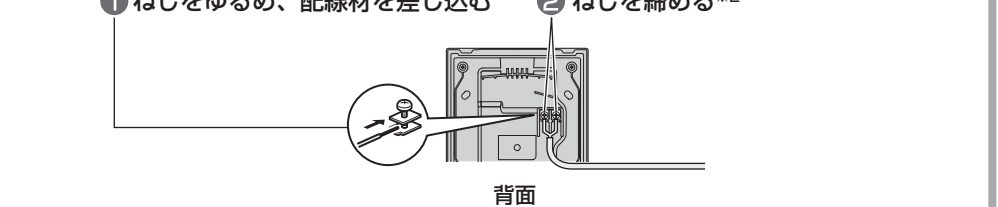


- ＜配線材について：既設の配線を使用する場合＞
- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6 mm以上の単線」「断面積1 mm²以上のより線」のときは、電源線(AC100 V など)の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
 - 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

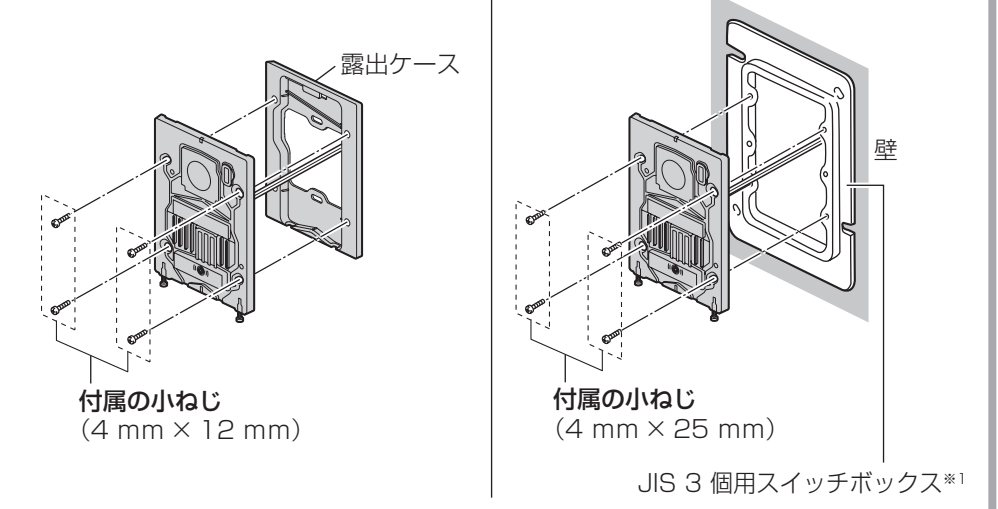
2 ねじをゆるめてパネルを外す



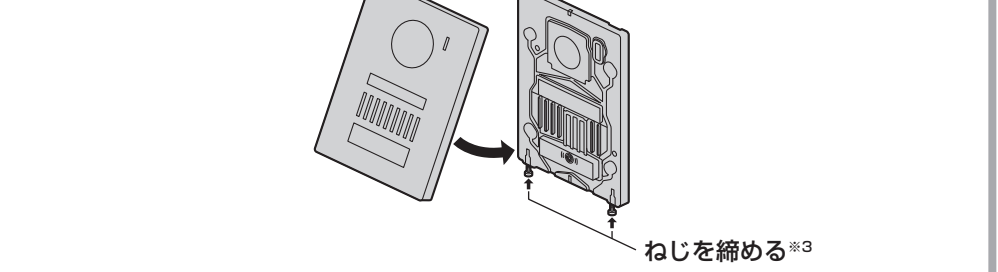
3 配線材を接続する



4 本体を取り付け、固定する



5 パネルを取り付け、ねじを締める



- ※1 底面に穴(スリット)がない場合は、水抜きのための穴を開けてください。
- ※2 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。
- ※3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを0.35 N・m (3.6 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。

取り付けが終わったら…

- 本機の呼出ボタンを押して、ドアホン親機が動作することを確認してください。
- 呼び出し映像を「ズーム」で表示したいときは、ドアホン親機で下記の設定が必要です。(設定のしかたは「ドアホン親機の取扱説明書」)
- ・「ワイド/ズーム設定」を「ズーム」に変更する
- ・「ズーム位置設定」でズーム位置を決める